

～IMFは2023年の世界の経済成長率見通しを下方修正～

◆ 概要

IMF（国際通貨基金）は4月11日に発表した「世界経済見通し」で、2023年の世界の経済成長率（実質GDP伸び率）見通しを2.8%、2024年を3.0%とし、2023年1月に示した前回の数値からそれぞれ0.1ポイントと小幅に下方修正しました。

従来からの各国中央銀行による金融引き締めや、3月中旬に米欧で相次いで表面化した金融機関の経営破綻・経営危機が下押し圧力に加わったことで、実体経済に及ぼす影響についての不透明性は増しています。

先進国の中央銀行が高インフレを抑えながら景気後退を回避する軟着陸を模索している中、IMFは、見通しへのリスクが下振れ方向に大幅に傾いており、ハードランディングのリスクが大きくなっているとの強い懸念を示しました。さらに、政策当局者が金融の安定、高インフレの抑制、成長の維持を実現できずに「トレードオフに直面する可能性がある」とも言及しました。

IMFは、2023年経済成長率の見通しを先進国では1.3%と0.1ポイント上方修正し、米国は1.6%と0.2ポイント、ユーロ圏は0.8%と0.1ポイントそれぞれ上方修正しました。一方、日本は、2022年10～12月期の実質GDP成長率が予想よりも低く出たこともあり、1.3%と前回の数値から0.5ポイント下方修正となり、先進主要国の中で最も下方修正の幅が大きくなりました。新興国の見通しは3.9%と0.1ポイント下方修正しました。

また、世界のインフレ率は2022年の8.7%から2023年には7.0%、2024年には4.9%へと鈍化していく見込みです。

◆ IMF「世界経済見通し」(2023年4月時点)

	IMF見通し			
	2023年	前回比	2024年	前回比
世界	2.8%	-0.1%	3.0%	-0.1%
先進国	1.3%	0.1%	1.4%	0.0%
米国	1.6%	0.2%	1.1%	0.1%
日本	1.3%	-0.5%	1.0%	0.1%
ユーロ圏	0.8%	0.1%	1.4%	-0.2%
新興国	3.9%	-0.1%	4.2%	0.0%
中国	5.2%	0.0%	4.5%	0.0%

(出所)IMFのデータをもとにJP投信株式会社作成

以上

【ご留意事項】

- 当資料は、JP投信が投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申し込みの際は、最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は、信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

JP投信

商号:JP投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2879号
加入協会:一般社団法人投資信託協会

- 当資料は、JP投信が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではなく、証券取引の勧誘を目的としたものでもありません。